

昭和57年  
1982

8月

横浜市関係

- 2 戸塚区の国立横浜病院に、市内初の救命救急センターオープン
- 7 横浜駅東西自由通路南口改札口わきで、「赤い靴」像除幕
- 10 市教委の昨年度市立中学校卒業生進路状況調査によると、進学率九四・二%
- 11 横浜港の港湾計画の改定、運輸省の港湾審議会です承。六十五年度目標
- 12 震度三の地震。港南区一部で被害
- 14 戸塚区の「金井公園」全面オープン。総面積四万九千㎡。▽横浜市少年洋上セミナー「にっぽん丸」北海道へ(18)。▽消防局に女子音楽隊誕生。全国初
- 16 市観光協会の横浜人形選定委員会、横浜人形の愛称募集(31)
- 18 市と大分県、「横浜・大分航路開設連絡調整会議」設置
- 19 帆船日本丸誘致保存促進会、運輸省等へ要請。市長、会議所会頭など参加
- 21 横浜外人墓地を愛する会、墓地公開、修復カンパ(22)。▽生麦事件一〇年追悼祭、鶴見区の記念碑前で開かる
- 22 建設省、全国一級河川五十六年水質汚濁状況発表。鶴見川ワースト二位
- 23 第四回全国中学校軟式野球大会、横浜スタジアムで開始(26)。▽広報よこはま創刊四〇号を記念して、「広報よこはま」に見る戦後の横浜市政」発行。▽

自治体・国・社会

- 2 台風一〇号影響で、東海道線富士川鉄橋流失。▽関東地方で観測史上最も遅い梅雨明け。
- 4 米フォーチュン誌の「81米国を除く世界企業五〇〇社」、日本一三〇社で一位。5 厚木基地内の土地返還と損害賠償求めて旧地権者、横浜地裁に提訴。
- 6 人事院、四・五八%べア勧告。7 防衛庁、北部方面隊昇任試験漏えい事件で五人処分
- 10 老人保健法案可決成立。二月から七〇歳以上一部負担導入しスタート。11 パンナム機、ホルルで爆発。一人死亡。14 一県、県下市町村の五十六年度決算発表。六年連続黒字。15 初の「戦没者を追悼し平和を祈念する日」。16 農水省の五十六年農業総産出額によると、一〇兆七、〇〇三億円で前年比四・三%増。18 環境問題国際シンポジ「都市と緑」、国際会議場で開催(19)。▽公選法改正案衆院本会議で可決。成立。19 米上下両院、史上最大の増税法案可決。三年間で九八三億ドル。20 五十七年度経済白書「経済効率性を生かす道」報告。▽高校野球、池田高校優勝。21 第九六通常国会閉幕。24 日本鋼

昭和57年  
1982

9月

横浜市関係

- ポルトセールズ代表团、東南アジア訪問(94)。▽「中国からの帰国者と家族のレクリエーション大会」、市主催で三浦海岸に二世帯集まる
- 24 市高校生水泳チーム訪中
- 25 「婦人海外セミナー」参加者一三人決定。一六二人応募
- 30 横浜駅ステーションビルの愛称「シアル」に決定
- 31 市情報公開準備推進委員会発足
- 1 防災の日、岸根公園で市中央防災訓練実施。▽横浜ファミリー・サーブिस・クラブ発足。有償ボランティア組織
- 2 「コアラと市民の会」発足
- 3 市、総額一七億一、一〇六万円の九月補正予算案発表。▽第二回ヨーク・シンポジ「地球化時代の都市活動」、国際会議場で開幕(4)。▽元市長、半井清氏死去(94)
- 6 市立鶴ヶ峰中学校長、中三の父親に「週三日登校すれば卒業証書」の承諾書
- 10 市会九月定例会開会(24)
- 12 台風一八号で、鶴見川、柏尾川など決壊。床上浸水二、二二二棟
- 13 市人事委、四・三三%のべア勧告
- 15 鶴見区向井町、潮田町などの市民、潮田公園で「潮田を水害から守る会」結成
- 19 台風一八号の被害復旧、市民助成措

自治体・国・社会

- 菅京浜製鉄所の製品累計出荷高一億ト記録。26 横浜防衛施設局長、米軍池子弾薬庫に米軍住宅を建設するための調査開始通知を県、逗子市に提出。▽政府、教科書検定問題で見解。27 国鉄五十六年度決算、一兆二五九億円の純損失。▽電々公社五十六年度決算、三、五五八億円の純利益。31 原子力船「むつ」佐世保出港
- 1 防災の日、相模原市で六都県市合同防災訓練。2 県選管によると、県内有権者数四九〇万二、八五三人。3 一県、来年四月に県立高を一七校開校と発表。単年度一七校新設は県史上最高。8 川崎市人事委、四・三二%のべア勧告。9 最高裁、「長沼ナイキ訴」で原告住民の上告棄却。10 82地方の時代映像祭(県・川崎市主催)、川崎市民プラザで開幕(12)。▽厚生省、高齢者名簿発表。百歳以上千二百人。12 台風一八号列島縦断。14 厚生省の五十六年国民健康調査によると、有病率人口千人当たり一三〇・五人。15 総理府、六五歳以上人口一、一三二万人と発表。総人口比九・

- 置のため一億七、七四六万円の補正予算案を市会へ追加提案。▽金沢区富岡の長昌寺で、直木三十五の墓所改修完成記念行事。▽英国のオリアナ号大橋橋接岸
- 20「本年度財政運営について」の助役通達。今年度物件費五%留保、来年度予算七%シリング。▽市「美術館設計条件研究委員会」初会合
- 23「戸塚から水害をなくす会」、被害状況調査実施
- 24市会、市大授業料値上げ、分区分議案設置条例、金沢シーサイドライン・第三セクターへの出資など可決し閉幕
- 29五十七年度資源展開始(12/9)。保土ヶ谷区を初めとし一四区巡回展示。▽市と職業安定所共催で「心身障害者と企業を結ぶつどい」を文化体育館で開催
- ▽保土ヶ谷区区制施行五五周年行事(10/17)
- 30「横浜美術館友の会」設立準備世話人会開く、四一人
- 1「横浜市痴呆性老人ホーム一時入所事業開始。芙蓉苑で二床。▽第一回市老人クラブ大会、市民ホールで開く。県老連より独立。▽西区初の「地域の福祉強調月間」。連町、区社協中心に実施
- 2「たまプラーザ東急ショップピングセンター」オープン
- 3「港南区民まつり」でスペイン祭り
- 8「東戸塚品濃中央土地区画整理事業完

五%。前年比〇・二%増。16首相、財政非常事態宣言。17文部省の五十七年度学校基本調査によると、大学進学率三六・三%で前年比〇・六%減。▽ペイルートのパレスチナ難民キャンプで、難民大量虐殺。イスラエル副圧下。22三越取締役会で岡田社長解任。24「政府、五十七年度人事院勧告完全凍結決定。三三年ぶり。▽第一勧銀シンガポール支店で、為替投機失敗により九七億円損失判明。▽河野謙三参院議員、引退表明。25「国税庁、五十六年分民間給与の実態調査発表。平均給与三〇九万円で前年比四・九%増。▽「日本におけるナショナル・トラストを考える」シンポ、北海道斜里町で開催。29「日中国交正常化一〇周年。30「大阪地裁、「植田マンガン訴訟」で、国の賠償責任を労災で初認定

1「静岡県蒲原町、全国二番目の情報公開条例施行。▽改正商法施行。▽県、県内地価公告。▽当たり一五万四千円。前年比四・六%上昇。4「県労働部の五十七年労働組合基本調査によると、人数七八万六、四三七人で戦後最高。7「県会本会議、情報公開条例案可決。来年四月

- 成、完工祝賀会。面積五九ha。▽西区医療センターの老人検診、一万人目記録
- 13市婦人問題海外セミナー訪米(23)
- 15市と市教委、第三回横浜文化賞受賞者発表。五人
- 17「ヨコハマさわやか運動」秋の統一キャンペーン、市内二七会場
- 19金沢シーサイドラインの建設・運営に当たる「横浜新都市交通株式会社」第一回発起人会。発起人代表、市長に
- 22上大岡再開発協議会設立総会。▽市政モニター二〇周年を記念して「市政モニター」のつどい」開催
- 23「横浜商業高校創立一〇〇周年記念式典。▽市児童福祉審議会、「横浜市における今後の児童養護施策の体系とそのあり方について」答申
- 24「第一回横浜縦断カヌーフェスティバル、よこはまかわを考える会・県カヌー協会共催で開催。六kmに七九艇参加
- 25「市行政区審議会初会合。会長に小串靖夫氏。▽瀬谷区瀬谷町から橋戸一・二・三丁目、北新の四町分離新設
- 28「商工会議所議員総会で上野会頭再選
- 29市衛生研究所の職員、家庭用簡易ろ過器考案。▽山下公園で横浜・サンジエゴ姉妹都市提携二五周年記念碑除幕式
- 30「帆船日本丸入港(11/5)。▽第一回みなと横浜秋祭り(11/7)

施行。▽第一六回全国農協大会が三年ぶりに東京武道館で開催。8米、九月の失業率が一〇・一%と40年代以来の高率に。10日銀百周年。12鈴木首相辞意表明。▽「緑の地球防衛基金」設立。東京。13「都人事委、四・五〇%のベア勧告。14「県人事委、三・九七%のベア勧告。▽都長期計画懇談会、最終報告を知事に提出。▽パリ一グ、西武初優勝。16「自民党総裁子備選告示、四人立候補。一週間選挙運動凍結。18「セリ一グ、中日が八年ぶり三度目の優勝。19「五十七年版犯罪白書によると、五十六年中の刑法犯一四六万二千件で戦後三位。20「横浜地裁、厚木基地爆音訴訟について、飛行差し止め請求却下。損害賠償は一部国家賠償法適用。▽労働省、「五十七年版婦人労働の実情」発表。総雇用者数のうち女子は三四・五%。21「早大創立百周年記念式典。23「厚生省発表によると、医師数一六万二、八八二人。人口一〇万人当たり一三八・二人。26「日本食品標準成分表、二〇年ぶり四訂版。27「中国の国勢調査によると、人口一〇億八一七万五、二八八人。28「水俣病、県外で初めて大阪地裁に提訴

資料は「広報よこはま」によったほか、主として神奈川新聞を参考にした。\*印は日付不確定のため新聞発行日。